

名匠の技と粋を集めた六本の二層人形屋台
笛・太鼓・三味線が奏でる典雅な曳山囃子

5月3日は、越中八尾の曳山祭。江戸時代に富山藩の御納戸として栄華を極めた町人文化。この象徴である曳山神事は、今もお伝承されています。

三味線、笛、太鼓の奏でる古式ゆかしい雅やかな曳山囃子につれて、凛々しい若者達が揃いの法被姿で曳く六本の曳山。夜ともなれば数千の灯がともる提灯山車となって、夜景に浮きあがるように照らされ、坂の町を曳き廻されます。その光景はあたかも不夜城のごとく豪華の一語につき、最高潮に達した祭は夜更けまで繰りひろげられます。



は車両進入禁止

〔交通規制〕 6:00～23:00



令和7年度 曳山運行予定

東上り

- ① 諏訪町

- ② 東町

- 3
今
町

- 4
下
新
田

- 5
西
8

- 上新田

- | | | |
|---------|---------|--------|
| ●獅子舞奉納 | 午前8時00分 | 聞名寺前 |
| ●曳出し | 午前9時30分 | 聞名寺 |
| ●提灯山曳出し | 午後7時00分 | 新久婦須橋詰 |

※時間は変更する場合があります。

※駐車場は町民ひろばをご利用ください。

※祭礼当日は天候に関わらず、終日車両通行禁止です。

※角廻しの際に安全確保のため、お客様の通行を制限することがあります。

